

配当金のお支払いについてのご案内

第103期中間配当金は、次のいずれかの方法により、2020年12月4日(金)からお支払い申し上げます。

■口座振込にてお受け取りの株主様

「配当金計算書」および「お振込先について」を同封していますので、ご確認ください。

■株式数比例配分方式をご指定の株主様

「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しています。なお、源泉徴収税額計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の際は、お取引の証券会社等へご確認ください。

■配当金領収証によりお受け取りの株主様

同封の「第103期中間配当金領収証」記載のお支払い方法をご覧の上、最寄りのゆうちょ銀行本支店・出張所および郵便局(銀行代理業者)にて、払渡しの期間内(2020年12月4日(金)~2021年1月29日(金))にお受け取りください。なお、同封の「配当金計算書」は、配当金をお受け取り後の配当金額のご確認資料としてご使用いただけます。

■次回より口座振込をご希望の場合

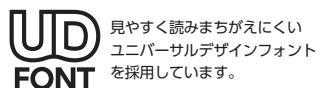
証券会社等に口座をお持ちの株主様はお取引の証券会社等にて、特別口座の株主様はみずほ信託銀行にて、それぞれお手続きください。

株式事務に関するご案内

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵 送 物 送 付 先	お取引の証券会社等	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部
電 話 お 問 合 せ 先		フリーダイヤル 0120-288-324 受付時間：9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
各種手続お取り扱い(住所変更、配当金受け取り方法の変更、単元未満株式の買取・買増等)		<ul style="list-style-type: none"> ●みずほ証券 本店および全国各支店 (プラネットブースでもお取り扱いいたします) ●みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんので、ご了承ください。
未 払 配 当 金 の お 支 払 い	みずほ信託銀行およびみずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では、取次のみとなります)	
支 払 明 細 の 発 行	みずほ信託銀行 証券代行部(フリーダイヤル 0120-288-324)にご相談ください。	

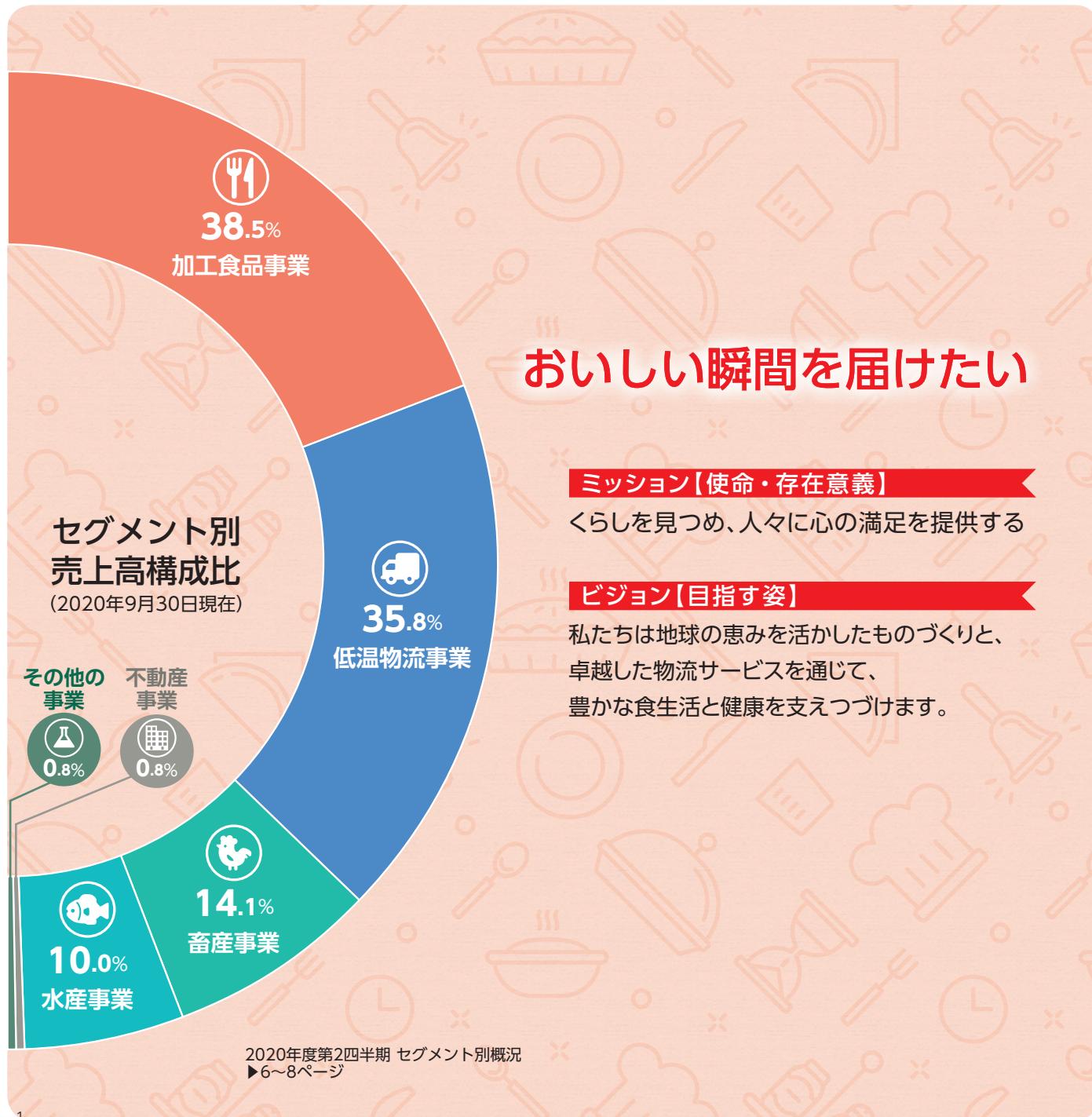
単元未満株式をお持ちの株主様へのご案内

- 単元未満株式は市場で売買できません。買取・買増については、お取引の証券会社等にご相談ください。
- 特別口座にある株式の買取・買増については、みずほ信託銀行にご相談ください。
(特別口座では単元株の売買ができないため、売買をご希望の方は、証券会社等に口座を開設し株式を振り替えていただく必要があります)



第103期中間 株主通信
2020年4月1日~2020年9月30日





おいしい瞬間を届けたい

ミッション【使命・存在意義】

くらしを見つめ、人々に心の満足を提供する

ビジョン【目指す姿】

私たちは地球の恵みを活かしたものづくりと、卓越した物流サービスを通じて、豊かな食生活と健康を支えつづけます。

株主の皆様へ

事業を通じた社会課題の解決に取り組み、持続的成長へ

第103期中間株主通信をお届けするにあたり、日頃のご支援に厚くお礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、そして感染拡大により困難な生活環境におられる皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

当社グループが事業を展開している食品関連業界では、外出自粛や訪日外国人の急減に伴うインバウンド消費の激減により外食需要が大きく落ち込む一方、巣ごもり消費拡大に連動して内食・中食需要が高まるなど、市場に大きな変化が生じ、業態転換を模索する動きも見られました。また、労働力不足に起因するコスト上昇に対応すべく、先端技術を活用した自動化や省力化への動きが加速しました。

当社グループは、生活を支える社会的基盤として、従業員を含むサプライチェーンの安全に十分配慮したうえで企業活動を行い、経営環境の変化を的確に捉えながら「持続的な利益成長」と「豊かな食生活と健康を支える新たな価値の創造」の実現に向けた施策に取り組みました。

この結果、グループ全体の売上高は、家庭用冷凍食品の販売や、小売店の物流センター受託業務等は好調だったものの、外食向け商品の販売減少などにより減収となりました。利益面では、低温物流事業の増収効果や業務効率化に加え、グループ全体で経費抑制に取り組んだことなどにより増益となりました。

また、今年度は長期経営目標「2030年の姿」を実現するため、今後当社グループが取り組むべき重要事項(マテリアリティ)を特定しました。事業活動と社会課題の解決を連動させていくため、重要事項を経営戦略に組み込み、さらなる成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長

大谷 邦夫

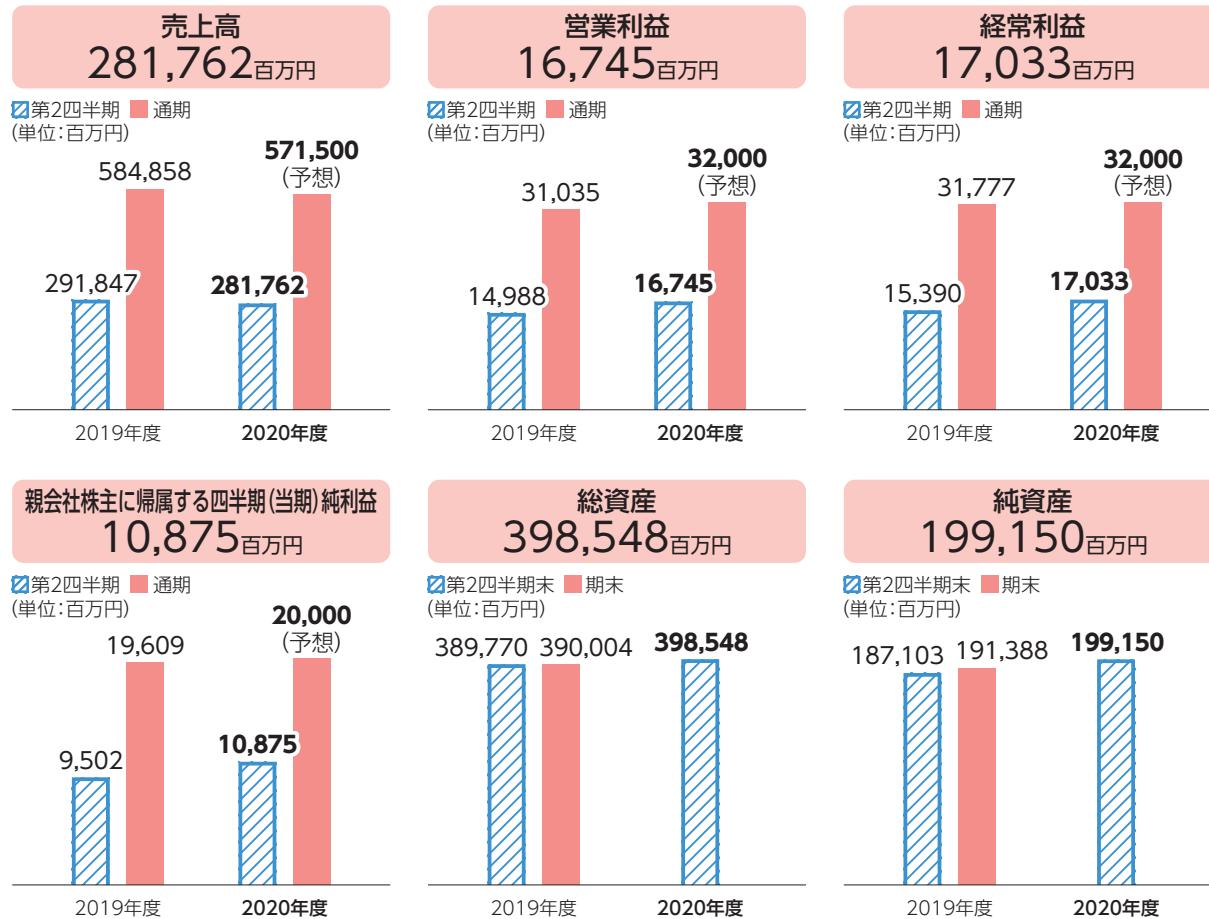
代表取締役社長

大櫛 頭也

2020年12月吉日

第2四半期 連結財務ハイライト

売上高	外食向け販売の減少などにより、2,817億62百万円(前年同期比3.5%の減収)となりました。
営業利益・経常利益	経費抑制や業務効率化などにより低温物流事業が伸長したことで、営業利益は167億45百万円(前年同期比11.7%の増益)となり、経常利益は170億33百万円(前年同期比10.7%の増益)となりました。
親会社株主に帰属する四半期純利益	特別利益は71百万円となる一方、特別損失は、固定資産除却損など総額は6億13百万円となりました。以上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は108億75百万円(前年同期比14.4%の増益)となりました。



第2四半期 連結財務諸表 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

連結貸借対照表(要旨)

2020年9月30日現在 (単位:百万円)

区 分	金 額
流動資産	172,611
固定資産	225,937
資産合計	398,548
流動負債	100,334
固定負債	99,063
負債合計	199,397
株主資本	183,601
その他の包括利益累計額	8,225
非支配株主持分	7,324
純資産合計	199,150
負債純資産合計	398,548
設備投資等の金額*	15,468
有利子負債(リース債務除く)	106,257(90,209)
1株当たり純資産額	1,439円45銭

*設備投資等の金額は、有形固定資産および無形固定資産に係る投資額の合計金額です。

連結損益計算書(要旨)

2020年4月1日から2020年9月30日まで (単位:百万円)

区 分	金 額
売上高	281,762
営業利益	16,745
経常利益	17,033
税金等調整前四半期純利益	16,491
四半期純利益	11,590
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,875
減価償却費	9,453
研究開発費	1,177
1株当たり四半期純利益	81円62銭

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

2020年4月1日から2020年9月30日まで (単位:百万円)

区 分	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,017
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,413
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,847
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,426

重要事項(マテリアリティ)の特定について

2020年6月、ニチレイグループは長期経営目標「2030年の姿」の実現に向け、事業の機会とリスクを捉えた経営戦略を実行するため、5つの重要事項(マテリアリティ)を特定しました。

特定にあたっては、社外取締役も含めた役員全員が参画しました。

持続可能な社会の実現に対する期待の高まりをビジネスチャンスと捉え、ステークホルダーとともに社会課題を解決し、企業価値の向上を目指していきます。

今後は、この5つの重要事項(マテリアリティ)に取り組んでいくため、グループ戦略と事業戦略が連動した目標(施策・KPI)の策定を進めていきます。

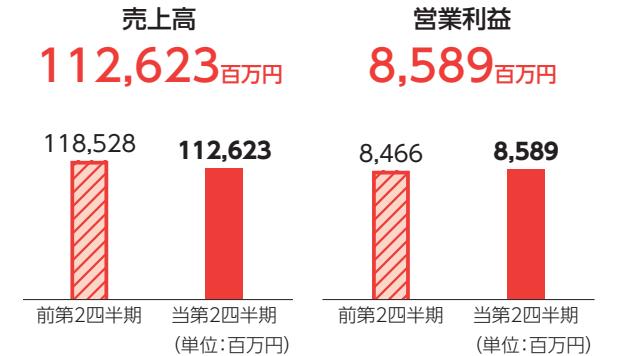
食と健康を支える広い領域で事業を展開するニチレイグループの強みを活かし、以下の5つの重要事項(マテリアリティ)に取り組めます

グループ重要事項(マテリアリティ)	グループで目指す姿
食と健康における新たな価値の創造	食と健康における既存事業領域を超えた挑戦により、新たな市場や顧客価値を創造する
食品加工・生産技術力の強化と低温物流サービスの高度化	食品の加工・生産、低温物流で培ったコアコンピタンスをさらに磨き上げ、グローバル市場において、社会課題の解決と競争優位性による収益力向上を実現する
持続可能な食の調達と資源循環の実現	事業の基盤であるサプライチェーンに関わる様々な社会課題を解決し、持続可能な食の調達と循環型社会の実現に貢献する
気候変動への取り組み	気候変動の影響を大きく受ける食品・物流企業として、サプライチェーン全体での温暖化対策やエネルギー削減をステークホルダーとともに取り組む
多様な人財の確保と育成	持続可能な成長を実現するため、多様な人財を確保・育成するとともに、包摂的な企業風土を醸成する



加工食品事業

中食需要は引き続き好調に推移し、家庭用はチキン加工品や米飯類などの主力カテゴリーを中心に販売が拡大しました。一方、外食需要の回復の遅れから業務用は苦戦し、加工食品事業全体では減収となりました。営業利益は経費の抑制や海外子会社の業績が寄与し増益となりました。



ニチレイフーズ

業務用商品の情報発信を強化

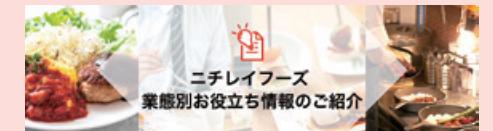
(株)ニチレイフーズは、公式ホームページで業務用商品の情報を充実させました。

飲食店や事業所給食など、コロナ禍における新しい生活様式への対応が求められる様々な業態のユーザー様に向け、業務用商品を使ったお役立ち情報を発信しています。

「テイクアウト応援メニュー」ページでは、高まるテイクアウト需要に対し、「オペレーション」・「ボリューム」・「ヘルシー」などのテーマでメニューをご提案しています。

また、「業態別お役立ち情報のご紹介」ページでは、新しい生活様式において求められる提供方法や食品ロス削減のためのポイントなどをご紹介します。

今後も、これらの取り組みを継続し、ユーザー様の課題解決につながるご提案を順次公開してまいります。



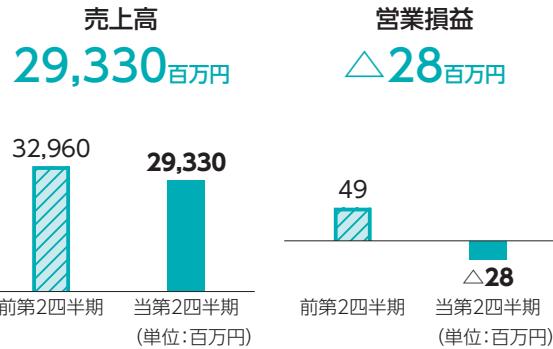
業態別お役立ち情報のご紹介ページはこちら





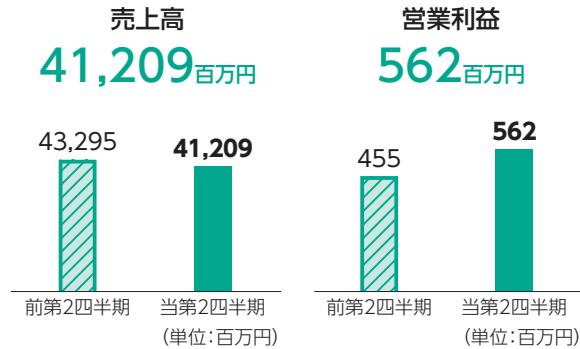
水産事業

生協・量販店向けの販売拡大に努めたものの、主力の「えび」を中心に外食・中食向けの販売が減少したことにより、減収・減益となりました。



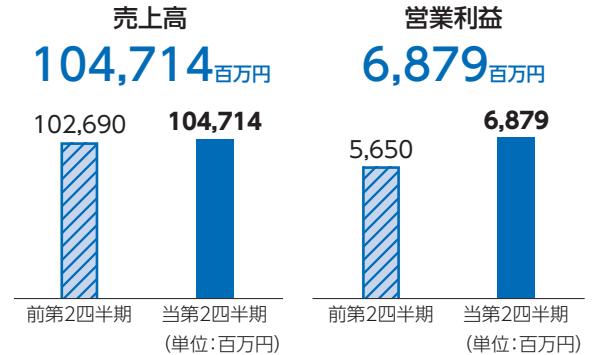
畜産事業

外食・中食向けの輸入品の取扱いが減少したことにより減収となりましたが、生協・量販店向けの国産品や加工品の販売拡大に注力したことなどにより増益となりました。



低温物流事業

物流ネットワーク事業におけるTC(通過型センター)事業が好調に推移したことにより増収となりました。営業利益は、増収効果や経費抑制により増益となりました。



ニチレイロジグループ

「サードプレイスオフィス SateCo川崎」開設

2020年9月、(株)ニチレイロジグループ本社は、グループ初のサテライトオフィス「サードプレイスオフィス SateCo川崎」を開設しました。

「SateCo川崎」は、通勤時間の軽減やワークスタイルの自由度の向上を目的とし、神奈川県川崎駅からバス通勤が必要な川崎東扇島地区の物流センターの従業員を中心に、東京港湾地区物流センターや本社部署の従業員が利用しています。

多くの貨物と情報を取り扱う物流センターでは、従来、物理的に離れた場所で業務を行うことは難しいと考えられていました。ニチレイロジグループは物流のデジタル化を推進し、倉庫内作業でのタブレットの導入や業務のペーパーレス化などの取り組みを進めてきたことで、一部の業務では、場所にとられない柔軟な対応が可能となりました。

ニチレイロジグループは、将来的な物流センター業務の在宅勤務も視野に、働き方の多様化を進めてまいります。

*「SateCo」は「サテライトオフィス(Satellite office)」に「Co-working」、「Comfort」、「Communication」の意味を込めたものです。従業員から募集し命名しました。

■ 施設概要

名称	サードプレイスオフィス SateCo川崎
所在地	川崎市川崎区砂子1-10-2
建物概要	専有面積 / 102.71㎡ (31.06坪)

■ イメージ図



ニチレイフレッシュ

(株)ニチレイフレッシュプロセス 障がい者雇用表彰

(株)ニチレイフレッシュの子会社で、スーパーマーケット向け精肉加工などを行う(株)ニチレイフレッシュプロセスは、永年にわたり障がい者雇用を積極的に行い、職業指導を通じてその社会的自立に貢献したとして、神奈川県横須賀市より表彰されました。

現在、知的・身体の障がい者雇用として横浜南センター、川越センターの2拠点あわせて12名が勤務しています。

これからも神奈川県や埼玉県就労センター、支援学校とも連携し、積極的に雇用を進めるほか、働きやすい環境を整え、ダイバーシティマネジメントを推進してまいります。



横浜南センターの皆さん

当社グループ全体の予想

(単位:百万円)

	通期			
	予想	対前期比較		
		増減額	増減率(%)	
売上高	加工食品	226,000	△8,781	△3.7
	水産	60,000	△5,772	△8.8
	畜産	86,000	△2,327	△2.6
	低温物流	210,000	3,503	1.7
	不動産	4,700	△265	△5.3
	その他	5,600	△81	△1.4
	調整額	△20,800	365	—
	合計	571,500	△13,358	△2.3
営業利益	加工食品	16,800	74	0.4
	水産	200	△243	△54.9
	畜産	1,300	394	43.5
	低温物流	12,500	675	5.7
	不動産	2,000	17	0.9
	その他	0	280	—
	調整額	△800	△235	—
	合計	32,000	964	3.1
経常利益	32,000	222	0.7	
親会社株主に帰属する当期純利益	20,000	390	2.0	

※年間の為替レートは、1米ドル107円、1ユーロ122円、1パーツ3.4円を想定しております。
 ※当第2四半期末までの実績を踏まえ、2020年8月4日付の「2021年3月期 第1四半期決算短信」で公表しました2021年3月期の連結業績予想を上記のとおり修正しております。

セグメント別の予想

 加工食品事業

■家庭用調理品において主力のチキン加工品や米飯類などの販売が引き続き好調に推移するものの、業務用調理品において外食向けの販売回復が遅れることにより、減収を見込んでおります。営業利益は、海外子会社の業績伸長や経費の効率的な使用などにより前期並みを見込んでおります。

 水産・畜産事業

■水産事業は、巣ごもり消費向けの販売強化やコスト低減に努めるものの、外食向けや海外販売の低迷により減益となる見込みです。
 ■畜産事業は、外食向け売上げは減少するものの、精肉売り場向けや加工品の販売拡大に注力し、通期で増益を見込んでおります。

 低温物流事業

■家庭向け需要の増加からTC(通過型センター)の取扱いが拡大していることなどにより増収を見込んでおります。営業利益は、新設センター稼働による一時費用や固定費などの増加を、増収効果や業務効率化の推進などにより吸収することで、増益を見込んでおります。

 NEWS **2020年秋季 新商品!**
 家庭用冷凍食品から注目商品3品をご紹介します。



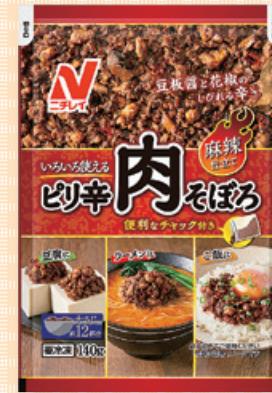
旨辛チキン

さっぱりとした鶏ささみ肉をハバネロとハラペーニョ入りのこだわりBBQソースで仕上げたフライドチキンです。
 辛さと旨みが特徴で後を引くおいしさです。



フライドポテト シュースtringカット

品質の高いヨーロッパ産じゃがいもを使用し、甘味が強くなめらかな食感が特徴です。
 おつまみやおやつ、食事の付け合わせにも最適です。



いろいろ使える ピリ辛肉そぼろ

ピリピリとした刺激が特徴の香辛料「花椒」(ホワジャオ)に豆板醤の旨みとオイスターソースのコクをプラスした肉そぼろです。
 具材感のある大きめなそぼろなので、ラーメンやご飯など料理にかけるだけでボリューム感がアップ。好きな分だけ使える便利なチャック付きです。



名古屋みなと物流センター稼働



2020年4月15日、(株)ニチレイ・ロジスティクス東海の「名古屋みなと物流センター」が稼働しました。

ニチレイロジグループでは「持続可能な低温物流」を目指し、オペレーションの効率化や省人化、従業員が快適に働ける職場の実現に向け、2016年から業務革新に取り組んできました。

当センターは、今まで培ってきた業務革新の取り組みや新しいデジタル技術を導入した最新鋭の冷蔵倉庫で、

労働力不足の時代におけるニチレイロジグループのモデルセンターとして建設されました。

オペレーション面では、冷凍食品の共同配送事業において、入出庫伝票の作成を一部データ化。タブレットに集約し一元管理することで、物流業界では画期的なペーパーレス化を実現しました。

さらに、ケース自動倉庫やパレット自動倉庫、移動ラック、高速ソーターなどのマテハン*機器を最適に組み



多頻度小口ニーズに対応
「ケース自動倉庫」

入庫口に1ケースずつ商品を置くと、コンピュータ制御で指示通りの場所にクレーンで運ばれ、高層のラックに格納されていく。出庫も自動。



深夜・早朝の作業を軽減
「パレット自動倉庫」

ピッキングした商品を載せたパレット単位で出入庫が可能。名古屋みなとDCでは、トラックに荷物を積み込む前の「仮置き用」として利用。荷物の出荷は早朝や深夜の時間帯が多く、従業員の負担軽減を目指す。



約3割の省人化
「高速自動ソーター」

1時間に6,000個を仕分けできる。作業員は分けられた荷物をカゴ車に積み込むだけ。従来のコンベア作業に比べ、作業人数3割減を実現。

合わせた運用で省人化も進めています。

事務所では、働き方の自由度を高めるため、好きな場所で仕事ができるフリーアドレスを導入しました。また、事務棟とその他一部の施設では、バリアフリー化や車椅子用の昇降機を随所に設置。多様な働き方ができる環境を整えています。

安全面では、冷蔵倉庫部分に免震構造を採用するなど、災害時への対応を想定した仕様としています。臨海地区の災害懸念である津波に対しても緊急時の避難場所に指定登録されており、地域住民の皆様と協力して自然災害への被害軽減に積極的に取り組んでまいります。

当センターを中心とした冷凍食品の輸配送集約スキームは、流通業務の総合化(輸送、保管、荷捌きおよび流通加工を一体的に行うこと)および効率化を図り環境負荷の低減および省力化に資するものとして、国土交通省の流通業務総合効率化事業として認定されました。車両の高度活用によるCO₂排出量の削減に加え、トラック予約受付システムの導入による車両待機時間の削減など、社会課題の解決にも寄与しています。

物流業界では、輸入食品の増加により関東・関西圏の

倉庫の保管容量がひっ迫し、荷揚げ地の分散ニーズが高まっています。名古屋は大消費地である首都圏や近畿圏へのアクセスも良好で、幹線輸送の中継機能としての活用も重要視されており、その立地優位性も魅力のひとつです。

ニチレイロジグループは、新たな拠点を加えた全国ネットワークで、これからもお客様の幅広いニーズに対応し、付加価値の高い物流サービスの安定提供に努めてまいります。

*マテハン = マテリアルハンドリングの略。荷物の移動や仕分けなどの荷役作業を効率化するための作業機器。



名古屋みなと物流センター外観



地域の災害時避難ビルに指定

免震構造の冷蔵棟は、地域の災害時避難ビルとして指定。遠くからでもわかるよう、ビルの壁にペイントサインを実施。



スムーズな避難のために、経路に沿って誘導サインを掲示。

会社概要 (2020年9月30日現在)

社名 株式会社ニチレイ

所在地 〒104-8402
東京都中央区築地六丁目19番20号
ニチレイ東銀座ビル

設立 1942年12月*

役員	代表取締役会長	大谷邦夫
	代表取締役社長	大楠顕也
	取締役執行役員	田口巧
	取締役執行役員	金子義史
	取締役執行役員	川崎順司
	取締役執行役員	梅澤一彦
	取締役執行役員	竹永雅彦
	社外取締役	鵜澤静
	社外取締役	鰐淵美恵子
	社外取締役	昌子久仁子
	常勤監査役	滋野泰也
	常勤監査役	安田一彦
	社外監査役	齊藤雄彦
	社外監査役	朝比奈清
	社外監査役	清田宗明
	執行役員	宇田川辰雄
	執行役員	三木一徳
	執行役員	武永正人
	執行役員	狩野豊

会計監査人 EY新日本有限責任監査法人
東京都千代田区有楽町一丁目1番2号
東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー

*前身の帝国水産統制株式会社の設立年月
1945年12月 日本冷蔵株式会社に改組

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 360,000,000株

発行済株式総数 140,003,877株
(うち自己株式 6,740,197株)

単元株式数 100株

株主数 20,575名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	21,263	16.0
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	12,646	9.5
日本生命保険相互会社	5,744	4.3
株式会社みずほ銀行	3,813	2.9
株式会社三菱UFJ銀行	3,406	2.6
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	2,799	2.1
株式会社日清製粉グループ本社	2,719	2.0
農林中央金庫	2,675	2.0
第一生命保険株式会社	2,323	1.7
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,225	1.7

(注) 1.持株数は、千株未満を切り捨てて表示しています。
2.持株比率は、自己株式(6,740千株)を控除して計算しています。
小数点第2位で四捨五入して表示しています。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
上場証券取引所	東京(第一部)
証券コード	2871
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告により行います。公告掲載場所は当社ホームページhttps://www.nichirei.co.jp/とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に公告を掲載します。

上場株式等の配当等に係る税金についてのご案内

2013年12月31日をもって上場株式等の配当等に係る軽減税率が廃止されており、今回の第103期中間配当金の税率は本則税率となります。また、2037年12月31日までは、復興特別所得税として基準所得税額に対して2.1%を乗じた金額が課税されます。具体的な税率は下表をご参照ください。

上場株式等の配当等に係る税金と税率

	2037年12月まで	2038年1月以降
所得税	15.315%	15%
復興特別所得税		-
住民税	5%	5%
合計	20.315%	20%

*上記税率は源泉徴収が行われる場合の税率です。なお、内国法人の場合は住民税が徴収されません。

*発行済株式の総数等の3%以上に相当する数または金額の株式等を有する個人の大口株主様につきましては、別の税率となりますのでご注意ください。

*詳細につきましては、所轄の税務署にお問合せください。

株主・投資家、個人投資家向け情報サイト

最新IRニュース、最新の決算発表情報をご覧いただくことができます。また、個人投資家向け情報サイトでは、個人投資家説明会時の決算資料をはじめ、ニチレイグループのことをわかりやすく紹介しています。

●ニチレイメーリングサービス

ニチレイWebサイトの更新情報や新商品の情報を、電子メールでも受け取ることが可能です。登録は無料ですので、どうぞご利用ください。

<https://www.nichirei.co.jp/ir/>



個人投資家向け情報サイトへは、こちらからアクセス可能です。